平成 25 年５月 17 日

各 位

会 社 名　山一電機株式会社
代表者名　代表取締役社長　織田　俊司
（コード番号 6941　東証第一部）
問合せ先　取締役兼上席執行役員経理部長　加藤　勝市
（電話 03-3778-6111）

営業外収益および特別損失の計上ならびに通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成25年３月期（平成24年４月１日～平成25年３月31日）において、下記内容の営業外収益および特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。また、平成25年２月８日付にて公表いたしました平成25年３月期の業績予想値と本日公表の実績値との差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．営業外収益（為替差益）の計上について

平成25年３月期第３四半期連結累計期間において為替差益178百万円（個別決算では183百万円）を営業外収益として計上いたしましたが、その後の為替相場が円安方向に進行したことにより、平成25年３月期の為替差益は489百万円（個別決算では487百万円）に増加いたしました。

２．特別損失（固定資産の減損損失等）の計上について

① 平成25年３月22日に公表いたしました当社連結子会社であるマティ株式会社（所在地：岡山県浅口市、資本金：90百万円）の解散および清算に伴い、平成25年３月期決算において下記内容の特別損失の計上をいたします。

	連　結	個　別
岡山土地・建物の減損損失	269百万円	269百万円
特別退職金	166百万円	―
関係会社株式評価損	―	625百万円

② 当社グループが保有する固定資産の収益性を検討した結果、平成25年３月期第４四半期連結決算において252百万円、個別決算において155百万円の減損損失を特別損失に計上いたします。
また、個別決算において、当社子会社の山一電機（香港）有限公司への貸付金に対する貸倒引当金繰入額251百万円を特別損失として計上いたします。

３．平成25年３月期通期業績予想値と実績値との差異について

(1) 平成25年３月期通期連結業績予想値と実績値との差異（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	20,000	△1,200	△960	△2,580	△110.79
実績値（B）	19,962	△1,242	△810	△3,139	△134.82
増減額（B－A）	△38	△42	150	△559	――――
増減率（%）	△0.2	―	―	―	――――
（ご参考）前期実績（平成24年３月期）	23,167	△765	△786	△1,537	△66.04

(2) 平成25年３月期通期個別業績予想値と実績値との差異（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,100	△200	△1,750	△75.15
実績値（B）	11,079	△92	△2,933	△125.97
増減額（B－A）	△21	108	△1,183	――――
増減率（%）	△0.2	―	―	――――
（ご参考）前期実績（平成24年３月期）	14,392	△203	△625	△26.87

(3) 差異の理由

経常損失においては前述いたしました営業外収益（為替差益）の計上により改善されましたが、当期純損失においては特別損失（固定資産の減損損失等）の計上により悪化し、前回予想と差異が生じました。

以 上